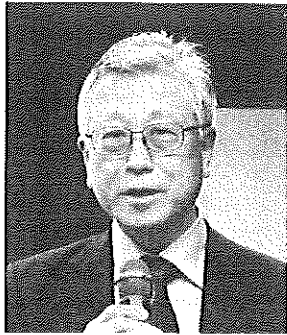


2018年（平成30年） 3月16日 金曜日

資源研究 再生技術 名古屋で講演会 最新動向を学ぶ



【名古屋】レアメタル資源再生技術研究会は15日、名古屋市熱田区の名古屋市工業研究所で第15回講演会を開催した。テーマは「国際資源リサイクルと国内の資源・リサイクル政策」で産官学から講師が招かれ、最新のリ

サイクル事情について講演した。

冒頭、藤田豊久会長（東京大学大学院工学系研究科教授）があいさつを行い、その後、藤田会長が「国際リサイクルに関するCR3」をテーマに講演した。

引き続き、経済産業省から2人の講師が登場。資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課の大東道郎課長が「鉱物資源政策の動向」について語り、産業技術環境局リサイクル推進課の高角健志課長が「資源循環政策を巡る最近の動きについて」を解説した。

後半には日本アルミニウム合金協会の安田浩司専務理事が「アルミニウム関係のリサイ

日刊産業新聞ネット版
http://www.jmetalbulletin.com

クルリアルミニウム合金業界の現状と課題」を、ユミコアジャパンの松島緯央氏が「ユミコア社の電池から電池への資源循環への取り組み、貴金属リサイクルについてのご紹介」と題し、自社の取り組みについて説明した。